

事業所名:グループホームえびすいなかだて

作成日:平成 23年 10月 11日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回の避難訓練の実施。夜間を想定した訓練も行っている。3月11日の震災後地震、災害に備えての実践的訓練と近隣住民等の協力体制作り。	避難訓練の継続、地震に備えた訓練も行う。	避難訓練の継続実施する。水害時ハザードマップを役場より取り寄せ危険個所の確認している。また災害時についての訓練は消防署より訓練要項を頂き参考にし今年度中に実施する。	6か月
2	33	重度化した場合において家族には説明している。終末期について医療面での支援体制は整備されているが、入浴支援体制が整っていないことを説明しているも入居者の今後の受け入れ先が見つかるまでの対応を明確にする。	重度化した場合についての説明を継続し行っていく。その後についての体制づくりをする。	終末期の主治医判断の前より医療との連携を図り、他の受け入れ先等を考慮し本人、家族が安心できる体制を作る。	6か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。